

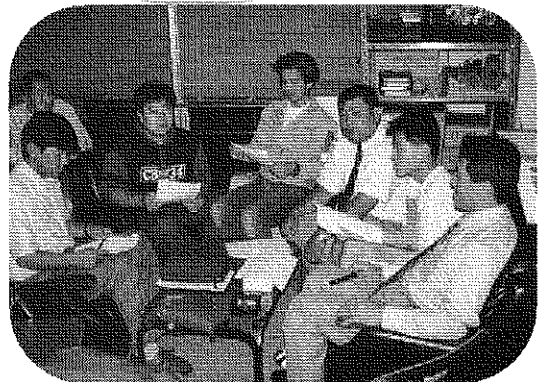
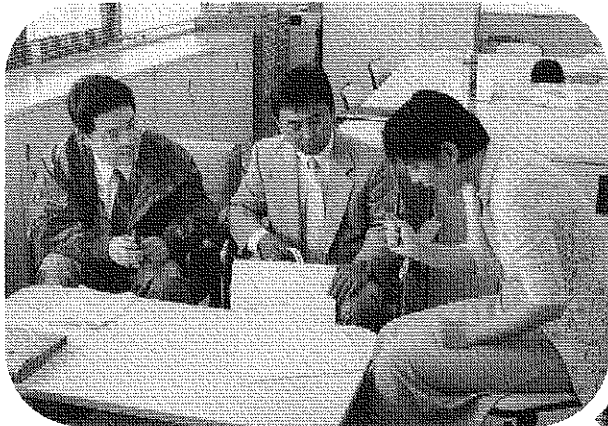


社団法人
長崎青年協会憲章
我々は会員の団結と
相互扶助の精神の基に
自己の建設と
会員の親睦を図り
七つて地域社会の発展に
寄与することを目的とする

NAGASAKI YOUNG GENERATION ASSOCIATION

社団法人 長崎青年協会

スローガン「グローバルに考えて、ローカルに行動しよう」



今月の行事

- | | | | |
|------|-------|--------|------------|
| 7月7日 | 理事会 | 20~21日 | 青少年育成事業 |
| 2日 | 企画室会議 | | サマーキャンプ'97 |
| 9日 | 会員室会議 | 22日 | 定時例会 |
| 14日 | 事業室会議 | 25日 | 役員会 |
| 15日 | 企画室会議 | 26~27日 | ながさきみなとまつり |
| 18日 | 総務室会議 | | |

NYA press no.216
July 1997



発行 長崎市魚の町7-7
(社)長崎青年協会
会長 川原哲也
編集 広報委員長 松尾浩

会長挨拶

会長 川原 哲也



皆様こんにちは、梅雨に入り鬱陶しい毎が続いております。さる6月1日に松ノ森神社におきまして板倉和人OB、新ヶ江憲和OB、山口丈司君3名の「厄入りの儀」が無事行なわれ6月7日には懇親会も開催されました。第2の成人式と言われるとおり、ますます健康に気を付けられ御活躍される事を期待します。さて、いよいよ協会にとっても事業が本格的に始まる季節になりました。7月20～21日、青少年育成事業が、翌週にはみなとまつりのターザンコンテストが開催されます。現在、各担当委員会を中心としてプロジェクト会議が行なわれ、最終段階までできております。あとは、会員の皆様方の当日の参加をもって、これらの事業を成功させようではありませんか！。何と言っても気持を一致する事によりのみ成功の秘訣があるのではないのでしょうか。何とぞ協力の程宜しくお願いします。本日の講師講演は、長崎歴史帆船協会より里見副理事長と、内部から西口勝治先生を迎え、「海を通しての長崎の街づくり」「体力」というテーマでお話して頂きます。協会に於けるもっとも基本的なテーマとなっております。この話を聴く事により少しでも会員の皆様のお役にたてれば幸いです。

『6月定時例会開催』

日時：6月23日(月)

於：ホテルニュー長崎



里見公義氏



西口勝治氏

6月23日(月)、ホテルニュー長崎に於いて6月定時例会が行なわれました。会長挨拶の後、講師講演が始まり今回は、長崎歴史帆船協会副理事長で、里見小児科医院、里見公義氏と協会内から西口体育教室の西口勝治氏の2名の先生によって講演がありました。まず初めに里見先生の講演があり演題は「海を通しての長崎の街づくりーオランダ船復元計画ー」でありました。お話の内容と致しまして、オランダ船を復元する

事になったいきさつや、オランダ船の仕様、またオランダ船を復元して、日蘭友好400年にあたる西暦2000年4月長崎に入港させたいという熱い思いや、その後の利用法など話されました。完成後は世界最大級の木造復元オランダ帆船になると言う事ですから、是非とも3年後の長崎港にその立派な雄姿を見てみたいものです。

次に2人目の講師であります西口先生の時間がやってきました。いきなりトレーニングウェア姿で入場した西口先生は「家でもできる体力測定」を実際に会員に体験させて講義を進めていきました。中でも、年齢別に反復横跳びを測定した時には、足の裏の皮を擦り剥いてまでも一生懸命にトライした会員もあり、さすがにスポーツなどをしている会員が多いせいか、好成绩をあげる人も数多くいました。いつもの話だけの講演とは一味違って大変、面白い内容でした。



講師講演に引き続き、役員報告、委員会報告、同好会報告があり中でも、7月に事業が行なわれる社会福祉委員会と、地域活性委員会の2委員会による、愉快的なパフォーマンスが行なわれ、会場に笑いの渦が occurred。最後は協会の歌を皆で合唱し例会は終了しました。

《例会出席状況》

委員会	出席者/メンバー
役員	11/12
総務	5/8
例会	6/8
広報	6/9
研修	7/9
交流	4/7
地域事業	4/10
地域活性	5/11
渉外	4/9
社会福祉	6/9
企画推進	3/7
事務局	0/2
全	61/101

《7月例会講師紹介》

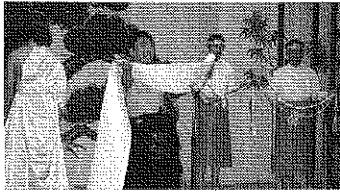
中華人民共和国駐長崎総領事館

総領事 曾 文 彬 氏

『演題：香港返還

～その後の中国と長崎～』

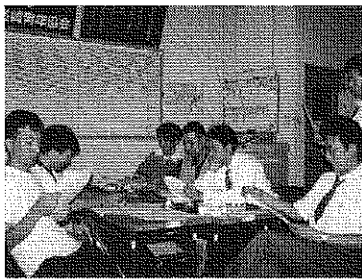
『厄入り懇親会開催』



平成9年6月7日(土)厄入り懇親会が、初天城に於いて行なわれました。会長挨拶ならびに三浦OB会会長挨拶、出席者OB紹介の後川原会長より、厄入り者3名に記念品の贈呈が行なわれ、岡田副会長の乾杯で懇親会が始まりました。余興のコーナーに於いては「スーパーコンパニオンお化粧ゲーム」、「三股ストッキングで綱引きゲーム」、「キス♡チュウ♡チュウ♡ゲーム」と言うゲームと、「天狗様」と言う名の厄入り者厄払いの儀が地域事業委員会のメンバーのプロデュースに於いて、おもしろかつ、厳粛な儀式が行なわれました。余興のコーナーに引き続き3名の厄入り者に対してOBから励ましの言葉があり、思い出話に華がさきました。厄入り者からのお礼の言葉の後、城谷副会長の三本締めで、懇親会は閉宴しました。今年厄入りを迎える3名の方が、本年を無事に過ごされることを、心よりお祈り申し上げます。(鶴柴)

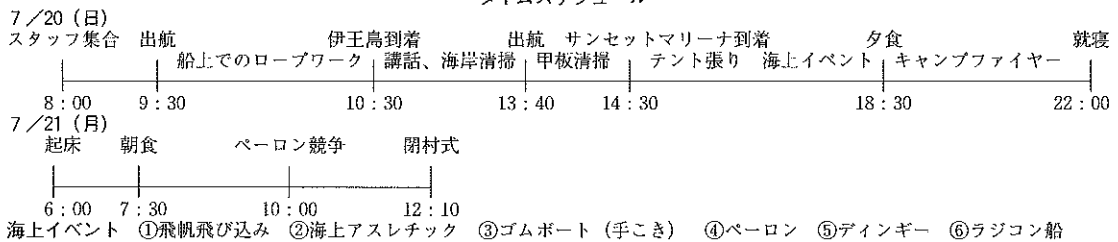
『海に想いを!!』

①「サマーキャンプ'97」 社会福祉委員会 地島委員長
7月20日(日)・21日(月)の両日、青少年育成事業 第1弾



「一海の日」サマーキャンプ'97実施まではいよいよ10日あまりとなってきました。募集に関しては、予想をはるかに上回る申し込みがあり大変嬉しい悲鳴を上げ、心ならずも抽選で選ばなければという状況です。飛帆クルーズや宿泊体験キャンプを通し海と共に発展してきたみなと長崎を見つめ直す絶好の機会です。当日の「安全第一」を考えると、子供達の引率や海上イベント等に多くのスタッフが必要であり、どうぞ早朝からの参加をよろしくお願い致します。また、サンセットマリーナにてキャンプを張りますので、時間が取れる方は陸路にて現地での参加よろしくお願い申し上げます。

タイムスケジュール



②「The ターザンⅢ」 地域活性委員会 吉田委員長

今年で3回目を迎えた海上大ジャンプ大会“TheターザンⅢ”も、いよいよ本番の日が近付いてまいりました。プロジェクト発足以来、協会会員の協力で当日の成功を確実なものとするために準備を進めております。過去2回の大会を基に、今回はより多くの市民の皆様松ヶ枝埠頭での“TheターザンⅢ”コンテストの認知に務めています。また、参加者と観客の方が一体となって楽しめるよう、企画準備、運営に委員会一同、頑張っております。



当日はもとより前・後日の設営そして、警備・清掃と会員協力なしにはこの事業の成功はありえませんが、どうぞ、ご多忙とは思いますが、少しの時間でもご協力いただきますようお願い申し上げます。

We Love Port NAGASAKI & The ターザンⅢ

『お化け屋敷を考える会』発足される



今年は、おくんち前夜祭から、そしておくんち広場の中でおばけ屋敷をやりたいとの地域事業委員会（船越委員長）の要望により、この「お化け屋敷を考える会」の発足となり今回、初の会合となりました。

何で今さら改めて「考える会」なのか？と私自身が真っ先に感じながら取材参加してその主旨が、会が進むにつれ分かってきました。

最初、その主旨が皆わからず、「それは担当委員会が自主的に進めていくのが本当だ」とか、「各自が好き勝手に意見を言うだけならただの雑談会だ」などの厳しい意見も出ましたが、担当委員会と

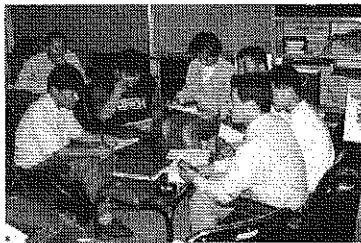
しては綿密な設営計画は委員会が動き出した3月からすでに始まっていたそうです。

でも今回の、「考える会」ではあえてその委員会計画は発表せず、各委員会の代表、委員長らの活発な色々な意見、企画を聞き自分たちの枠を越えたものが欲しかったそうです。それを踏まえつつ何度かこの会を重ねながら案を練り、今までにない「恐くて、面白くて、人気があって、来年にも引き継げる」ような、「お化け屋敷」がしたいのとの委員長以下メンバーの熱い思いが伝わって来ました。皆もだんだん主旨がわかってくと、「江戸町公園全体をおばけ屋敷にしたらどうだ」などの思いもしないような奇抜な意見も出たりして会は盛り上がりしました。

本当にこの会をこの早い時期から、何度か重ねて行ったら面白いものが出来るような気がしたのは私だけではなかったんじゃないかと思えます。（川口）

『第一回新人セミナー』行なわれる

「新人セミナー」レポート／担当 研修開発委員会



6月26日、青年協会事務局に於いて、4月からの新人に対し新人セミナーが行われ、当日は、酒井 真君、峯 幸里君、坂上隆弘君、中田英喜君、福田秀一君の5名の新人が参加しました。まず最初に河野文彦委員長より青年協会の歩みについての話があり、昭和44年に7名の発起人による設立から、年代を追って代表的な協会活動の他、内部的にも大変おもしろい活動を行いながら昭和59年に社団法人になり、現在に至るまでの説明がありました。

次に、組織図を見ながら各委員会活動の説明を聞き、平成9年度の協会活動内容説明、定款・諸規則説明、ビデオ研修等の後、新人

5名による青年協会に入会しての感想が、述べられました。

その中で、配属された委員会の人たちの活動に心を動かされ、事業をやり遂げた後の充実感を味わうことができたことや、社会に出てもこういったことができてうれしいといった意見もあり、それぞれがいろいろな人たちと関わりながら、自分のスタンスを持って活動をしていきたいとの意見が出されました。

河野委員長は、新人の意見を聞き、青年協会は、7名から始まり今では100名もの団体になっている。そこには、必ず何かがあるはずであり、新人は1年目にそこに飛び込んで自分で何をするのかを見つけることが大事である。この団体行動は、会社勤めだけではできない貴重な体験であるとの話がありました。

そして、西口勝治会員室長からは、青年協会に関われば関わるほど思い入れも深くなり、それには、できるだけ事業に参加することが大事で、新人らしくはつらつと頑張りながら、個人として青年協会とうまくつき合ってほしいとの感想が述べられました。

最後に田川俊幸直前会長より、大変まじめな研修であり新人のみなさんは、青年協会の概略は理解していただいたと思う。青年協会は、一言では言うことができない会であり、一人ひとりが心の中に青年協会というものを持っている。だから自分のペースでいいので、事業に参加をしていくと自ずと青年協会というものが見えてくる。他人がどうのこうのではなく、自分が基本でやってほしい。せっかく入会したのだから、自分の青年協会を見つけて卒業してほしいとのあいさつがあり、約2時間の新人セミナーを終了しました。

新人5名のみなさんは、真剣に河野委員長とオブザーバーの方々の話、意見を聞き、それぞれに青年協会に対する考え方を持ったと思います。このセミナーを通し、学んだこと、感じたことをこれからの協会活動に役立て下さい。お疲れさまでした。（吉田）

『友達の輪……「言いたい放題」』



広瀬健司君



井手清治君

今回の友達の輪は、広瀬君からの紹介で、社会福祉委員会の井手清治君の登場です。井手君が青年協会に入会して、最初に配属された委員会が私と同じ委員会だったため、すぐに仲良くなったのですが、はっきり言って「一年待つかな～」とっていました。が、今では例会会場を一人マイクを持って歌いまくるエンターテイナーです。

聞き手：吉田浩文（広報委員会）

Q：井手君の性格を一言で言うとは？

A：遠くから見ると「子供かな？」と思われがちなところがあり、ちょっと見が、ネズミ男みたいでおとなしそうに見えますが、実は見かけよりやや荒く、たまに突っかかって来る事がありますが、そこが何か可愛いげがあります。

Q：井手君の人柄は？

A：井手君が私より一つ年上なのですが、どこか、かまってやりたくなる様な人です。先日、家に遊びに来た時に、私の奥さんは、普通だったらお茶を出しますが、「井手君には特別にオレンジジュースを出したくなる」と言ってジュースを出していました。そんな井手君だから、後輩からの人気は抜群です。

Q：井手君に望む事は？

A：いつの日かもう一度、にしきのあきらの「空に太陽がある限り」を聞かせて下さい。・・・もちろん例会会場ですよ！

「奥様必見！ 生活向上のアイテム」

今月のテーマ……「納涼船」

解説：野母商船(株) 吉田 浩文

夏と言えば「海」、海と言えば「納涼船」というくらい長崎市民にとっては、なじみが深い港長崎の名物「納涼船」が間もなく運航致します。船内のイベントとしてカラオケのど自慢大会（参加賞あり）、船上ビアガーデン等々です。今年の夏も御家族揃ってご乗船下さい。天気が良かったら、7月の終わりから8月のはじめにかけては、伊王島沖の海に沈む夕陽が見られますよ。ビアガーデンは、「萬吉」（西友内）直営で皆様のお越しをお待ちしております。

運航期間：7月21日（月）～8月31日（日）毎夕7時出港

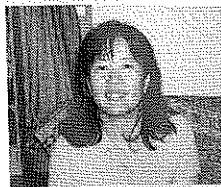
のりば：長崎港ターミナルビル（ビッグビット）

乗船券のお問い合わせは、野母商船(株) 吉田浩文迄（前売券 1,260円）

電話：095(822)0121



突撃！夕食おじゃま虫



今回、「おじゃま」させていただいたのは、岩満室長のお宅です。6月27日の夕方にお伺いしたところ、可愛い3人の子供さんに、出迎えていただきました。食卓を見るとなんと品数9品目、私達は取材に備え腹をすかせていましたが、並べられた料理に圧倒されどこから手をつけて良いものか困ってしまいました。まずは、ひじき・鯛の野菜あんかけ・ニンニク風味の唐揚げ・刺し身・焼きなす・キムチと、酒飲みにはかかせない品々、又、ブロッコリとコーンとカニのサラダそして、春雨を胡麻油で軽く炒めて春巻きにした物、最後に御主人も絶賛する特

製トウガン汁、「飲べえ」には品数が多くて見た目も気にしながら献立を考えているそうです。今日の料理『夏を乗り切るメニュー』と言う事で、さっぱりとした味でなおかつスタミナ抜群の物はかりでした。

結婚されて11年目で、お子さんも隼平君（小3）、彩乃ちゃん（小1）、亮君（3才）と、今では、家族そろって夕飯を取るのとは休みのときぐらいで、休日は子供と遊ぶ様に心がけておられるとのことでした。又、奥様由美さんは、青年協会の活動に理解があり、料理が上手く独自の私にとっては、早く家庭を持ちたいと思わせる取材になりました。岩満室長、奥さん、そして3人の子供さんいろいろとありがとうございました。

取材：吉野・松尾



『青年協会独身者大図鑑 (誰かいい人いませんか?)』 No.2

今回登場する2名の独身会員の一人目は、独身会名誉会長ならび、協会独身者最年長であります野島徹也君、二人目は、吉野忠幸君です。今回はいろんな質問をおつけています。お二人の人間性がわかるかもしれません。

＜質問内容＞

1. 生年月日、血液型、身長、体重、年齢
2. 趣味
3. 職業
4. 好きな女性のタイプ、有名人に例えると
5. 自分の性格を一言で
6. 長所と短所
7. いますぐ結婚したいか
8. 子供は何人欲しい
9. もし生まれ変わるとしたら
10. 自分と付き合いと特権は何
11. 今一番欲しい物は
12. 一つだけ願いが叶うとしたら
13. 好きな花は
14. ファーストデートはどこに行きたい



～野島 徹也君の場合～

1. S36.12.15生 不明 168cm 65kg 35歳
2. 料理(イタリア)
3. 飲食店経営(ルノワール)
4. たくましい女性(松たか子)
5. 柔軟な性格
6. おおらか のんき
7. したくない
8. いらぬ
9. 女
10. 夜更かしに付き合える
11. 長期休暇
12. 20年前に戻りたい
13. ローダンセ
14. マリンワールド海の中道



～吉野 忠幸君の場合～

1. S39.10.29生 A型 173cm 70kg 32歳
2. 映画鑑賞
3. 宮地商事(株)所長
4. 頭が良かったてくれる人(吉田正幸婦人)
5. 一途
6. 人がいい 意志がかたい
7. 3年以内
8. 2人
9. 白鳥
10. 金
11. 自由
12. ドラえもん と友達になりたい
13. ラン
14. 動物園

～お願い～

読者の皆さんの周りでいい女性がいましたら、自薦、他薦は問いません。是非青年協会広報委員会までご連絡下さい。
☎095(821)1625
連絡待ってます。

「新 人 紹 介」

お誕生おめでとう!



榎屋 健太郎 君

生年月日：昭和43年3月22日生
 歳・血液型：30歳 A型
 勤務先：ダイナーズバー「ブルータートル」

趣 味：スポーツ、ドライブ

自己PR：持ち味の明るさで何にでもトライしてみたい



木屋 祐輔君 (第1子・女兒)

名 前：眞実 (まちか) ちゃん
 誕 生：平成9年6月11日
 体 重：3452g
 父より：真っ直ぐにスクスクと育って下さい。

同 好 会 た よ り

■麻雀同好会

去る、6月29日(日)雀荘「くらぶ長崎」に於いて、今年度初の麻雀大会が、OB3名を含めて総勢12名の参加のもと、開催されました。

半荘3回の大会でいつも後方に沈む田中潤介OBが、どうしたことか絶好調。安定した戦いを見せ、見事初優勝を飾りました。

小川一朗OBが貫禄で準優勝、敢闘賞ははやき続けた川原会長でした。

今回は、日曜日で参加人数が少なく、申し訳ありませんでした。次回は必ず「4卓」いや「5卓」を目標に大石幹事が頑張りますので、皆様、奮って参加下さい。

